

ニュースレター 発行にあたって

県北部センターの活動を関係機関の皆様により知って頂くために、年4回(6月、9月、12月、3月)ですがニュースレターを発行していく予定です。

ふくしま心のケアセンターは関係機関の皆様との連携無くして支援は難しいと考えています。震災や原発事故による避難生活は持続的なストレスとなっています。応急仮設や見なし仮設等に住んでいる方は、慣れた生活を変えなければならない、これからどう生活していくか判断を迫られる時期でもあるかと思います。住民の皆様が安心して生活できるよう、各関係機関の皆様とこれからも協力し合い、連携を取りながら活動していきたいと思います。

平成28年度県北部センターについて

ケアセンター発足から、メンバーも少しずつ変わりましたが、今年度の県北部センターは新採用の保健師と精神保健福祉士の2名と、現任4名の計7名で活動を始めました。いろんな職場を経て、経験も個性も豊かな人たちです。男性3名はみな30代で、女性4名は何故か50代と年代がはっきり分かれてしまいました。年代の特性も活かし、関わる方々には「どう生活したいのか」「その人らしい生活は何か」等、丁寧な対応を心がけています。

ケアセンターは多職種で活動しています。その特性を活かし方部内でも意見を出し合い、関係機関の皆様にもご意見をいただきながら、支援内容と一緒に考えて行きたいと思います。これからもよろしくお願ひします。

県北部職員紹介



◆名前：後藤 弓子



◆職種：看護師

◆出身地：福島県郡山市

お国自慢：郡山とはいえ、ほんとに山奥です。
でこ屋敷があります。

◆お気に入りスポット：

何回みても、磐梯山は美しい山だと思います。
檜原湖から見る姿は一番だと思います。

◆「私ってどんな人？」：

基本まじめだと思います。そして、体力がある
と思います。ここ数年風邪は引いてないと思
います。仕事も遊びも自分なりに一生懸命やっ
ています。もう少し痩せたら、パワーアップする
かもと密かに思っています。

◆好きな「モノ」：

美味しい物、特に海鮮は大好き。そして、海の
中でゆっくり過ごせるダイビング。



◆名前：塩田 義人



◆職種：精神保健福祉士

◆出身地とお国自慢：

- ・福島県須賀川市
- ・牡丹園、きうり天王祭、松明あかし
釈迦堂川花火大会

◆お気に入りスポット：

長野県安曇野市 長峰山

◆「私ってどんな人？」：まじめ

◆好きな「モノ」：紅茶、どらやき

◆名前：杉本裕子

◆職種：看護師

◆出身地とお国自慢：

南相馬市です。ふるさとを離れ十数年経ちますが、相馬野馬追い祭が近づく時期になると、そわそわします。一千有余年の歴史を経て今なおいきつく伝統のお祭りです。みなさんぜひ観に行って下さい。



◆お気に入りスポット：

信夫山第二展望台です。福島市の中心部にぽつんとある信夫山にある展望台で、福島市の東部を一望できますよ。

◆「私ってどんな人？」：

大雑把な部分と几帳面なところの両方があると思います。

◆好きな「こと」：

食べること。評判の良いお店を教えてもらうと行きたくなります。情報を待ちしています。草むしりが好き。無心になれるのが良いです。



◆名前：小林 富美子



◆職種：保健師

◆出身地とお国自慢：福島県福島市

温泉地なので協同浴場が沢山あり、たったの200円～天然温泉に入れます。朝の6時から22時まで利用できますがお湯の温度は熱目です。あと美味しいももとリンゴが採れます。

◆お気に入りスポット：上高地とそこに劣らない福島の裏磐梯の五色沼周辺。茨城のひたちなか市のネモフィラの丘

◆「私ってどんな人？」：

多分、真面目。

だいぶ抜けていますが…よく天然と言われます

◆好きな「モノ」：

自然（空、海、山、動植物）占い全般

好きな「言葉」：

「泣いても一生、笑っても一生」

◆名前：羽田雄祐

◆職種：臨床心理士



◆出身地とお国自慢：

出身地：山形県

お国自慢：ニットとカーペットの町出身です。「すだまり」という食べ物は良くも悪くもインパクト絶大。人生の半分近くは福島県にいます。

◆お気に入りスポット：

irodori という雑貨屋さんがお気に入りです。

◆「私ってどんな人？」：

変な人です。良くも悪くも喜怒哀楽の感情表現が素直だと言われます。変人ではなく、変な人です。

◆好きな「映画」：

内田けんじ監督は天才だと思ってます。アフタースクールは何度観ても伏線が秀逸。ノーランの実写へのこだわり（インターフェースのコーン畠やダークナイトのトラック一回転や病院爆破）も好き。でも一番好きな映画はショーシャンクです





◆名前：近澤 大
(ちかざわ だい)



◆職種：作業療法士

◆出身地とお国自慢：高知県
かつおのタタキが美味しいです（特に秋の
「戻り鰯」）

◆お気に入りスポット：
福島市内 パセオ通りにある模型屋
「SEKIYA」

◆「私ってどんな人？」：
少し変わったところもありますが、
基本的に一生懸命やっています。

◆好きな「言葉」：ハードボイルド

◆名前：畠山美奈子



◆職種：精神保健福祉士

◆出身地とお国自慢：
新潟県妙高市 豪雪地帯で周囲にはスキー場や
ゴルフ場がたくさんあります。

◆お気に入りスポット：
苗名滝、笛ヶ峰、戸隠：パワースポットです！
写真は冬の妙高山です。

◆「私ってどんな人？」：
石橋を叩いて壊すほど慎重なところもありますが、好奇心も旺盛です。基本真面目です。

◆好きな「こと」：
おいしい物を食べること作ること、動物と遊ぶこと

●最後に一言

4月から福島に来ました。仕事は楽しく！を心がけています。福島のことがまだわからないので、皆さんいろいろ教えて下さい(*^_~*)

活動報告

福島県消防学校講義

去る平成 28 年 5 月 12 日。消防学校の 18 歳から 25 歳の新任の消防士の方を対象に「ストレスとその対処法」というテーマで講義を行いました。参加者の方は震災の時の話の部分では興味深く聞き入っていました。6 ヶ月の研修を終えれば立派な消防士として県内各地で活躍が始まります。それぞれ第一線の支援者として活動する皆さんにストレスはつきものであると思います。ストレスを上手に手放して元気に活躍されることを祈っております。



復興公営住宅でのサロン活動

5月 27 日、みんぷく（3.11 被災者を支援するいわき連絡協議会）サロンでミニ盆栽作りに参加させていただきました。場所は笛谷団地集会所。住民の方を講師に迎え、総勢 11 名で 6 種類程の盆栽作り体験。土いじりをして、皆さんとても楽しそうに生き生きと参加されました。これからも引き続き参加し、住民の方と交流を深めたいと思います。

こと



入職して一年：作業療法士

近澤さんインタビュー

＜お名前は？＞近澤大です。出身は高知県の高知市。嫁の地元がこっちなもんで。長男の出産を機に福島に來ました。

＜職種は？＞作業療法士です。

＜作業療法士を目指したきっかけは？＞消防士の夢をあきらめることになって、当時好きだった人が作業療法士の学校行くって言ってたんで。

＜そんなこと載せて大丈夫ですか？＞県士会のHPにも載ってるんで大丈夫です。

＜どうして被災者支援・心のケアというものに関わろうと思ったんですか？＞前にいた病院の近くに仮設があって、薬を飲んでいても脳梗塞になったとか、慣れない雪で転んだりとか、認知症が悪化したりとかそうした出来事があって、被災していない人に比べて、被災している人の方が予後が悪いんじゃないかなという仮説が自分の中で生まれて。待っているスタンスではそういう人たちを支援していくことができないんじゃないかな、生活の現場で、予防的な関わりをしていければいいんじゃないかなと。そして冒険してみようかなと言う気持ちになって。

＜冒険して良かった？＞世界観は広がったですね。リハビリを囲む情勢は地域に移行してきていて。わかつていたつもりだったんですが、いざ（ケアセンターに）入ってみると違ったなと。こういうことがしたいなと思っていたことに関してはできる下地がある。自分次第でそういうのができるんじゃなかつて。

＜ケアセンターに入職してどうですか（1年働いての感想）＞仕事やりがいありますね。地域の中で、自由度の高い活動が自分に合っている。枠組みにとらわれずに、住民にとっての健康や幸せにつながるところであれば何をやっても大丈夫。自分の住んでいる地域で支えになりたい。

＜逆に辛いこと、大変なことは？＞ケアセンターってすごくいいことをしてるとと思う。混乱の中で、既存の組織機能では対処できない部分についてフレキシブルに対処できると思うんですが、その自由度ゆえに組織基盤、どんなふうに支援をしていくか、しっかりとした柱が必要だと思う。それから、住民支援をしていて、この先どうするかとか、帰る帰らないの二択の問題ではないというところに今も苦慮しています。

＜どうもありがとうございました＞ありがとうございました。

編集後記

県北部に新任者二人が加わり、今年はニュースレターを発行しようとすることになりました。PCが得意ではないアラフィフはアラサー男子に頼りきりでやっとVol.1の発行にこぎつけました。今回は皆さんに、県北部を知ってもらおうと職員の紹介をさせていただきました。これからも皆さんと協力し合っていきたいと願っています（畠山）。

今回のニュースレターの作成に当たり、少しでも県北部のことを知っていただけたらと思います。これからもご意見をいただきながら、良いものができたらなあと思っております。今後ともよろしくお願ひします（小林）。

自己紹介SPということで結構なボリュームになりました。毎日顔を合わせるスタッフのことでも、色々知らないことがあるのだなあと気づきが多かったです（羽田）。

発行元

一般社団法人福島県精神保健福祉協会
ふくしま心のケアセンター 県北部センター



◇問い合わせ先

**一般社団法人福島県精神保健福祉協会
ふくしま心のケアセンター県北部センター
福島市旭町9-24
024-533-4161**

◇電話でのご相談

**ふくここライン
024-531-6522**